



# 建廃協NEWS 第55号



広報・企画委員会 編集：東明興業(株) 福田

日建連・建廃協合同視察会in北海道 6月22日・23日



今年も6月22日～23日の1泊2日で北海道の二次処理先を視察してきました。初日の視察先は札幌市内で排出される建設廃棄物の多くを処理している角山開発株式会社の中間処理施設を視察しました。広大な敷地の中、直線で100mを超える施設の中に70mのまっすぐな選別ラインは首都圏の中間処理施設では見たことがないほど壮観でした。



二日目は組合の二次処理先の株式会社苫小牧清掃社へ。こちらにも羨むほどの広い敷地の中でRPFの製造プラントと混合廃棄物の処理プラントが稼働されていました。

両社とも現在のリサイクル率は70%程度で、もっとリサイクル率を向上させたいという目標はあるものの、周辺の管理型処分場の単価が安いこともあり、リサイクル率を上げようとするとコストが高くなり単価と折り合いがつかないという問題に苦慮されているようでした。



KPKゴルフコンペ会 6月17日

キングフィールズゴルフクラブに於いて約3年ぶりに組合コンペを行いました。当日は梅雨時の真只中にも関わらず、好天に恵まれました。9名の参加者で、今年還暦を迎える伊勢副理事長、吉田理事のお祝いも併せて行いました。

優勝は市川燃料チップ(株)彦坂武功氏、準優勝は株光洲産業小尾正則氏でした。これからは年に2回はやっていこうということになりました。是非皆様の参加をお待ちしております。



## 6月23日 北海道中間処理業者との意見交換会

今年度の実施計画に掲げた建廃協の全国展開の一環として、北海道の処理業者との意見交換を6月23日に行いました。出席者は下記の通りです。

会は、今回の開催の労をお取りいただいた苫小牧清掃社山本常務の司会で始められ、最初に島田理事長があいさつしました。あいさつでは、建廃協は建設廃棄物に特化し、適正処理とリサイクル推進のために取り組んできていること、同じ思いの仲間を全国に広めるため、今年度から本格的に取り組んでいくつもりであること、今回はその手始めとしての意見交換会であることを紹介しました。あいさつに続き、伊勢副理事長が組合のこれまでの40余年の取り組み内容について紹介しました。

北海道から参加された各氏からは、北海道における建設廃棄物処理の現状の紹介と併せ、処理費のダンピングを防ぎ、適正処理・リサイクルを推進していく活動を進めたいこと、元請業者のパートナーとして処理業界の地位の向上を願う思いなどが述べられました。各氏にとって、まさに建廃協がこれまで進めてきた活動そのものが自分たちの願っていることのようにでした。

今後とも、大いに意見交換を通じて交流を深めていきたいとの要望が出され、次回は東京に出向いて、処理の状況を見学しながら意見交換を図ろうと意気投合し、大変有意義な時間となりました。

### <参加者>

大嶋 武 氏 株式会社北清 代表取締役社長  
時田 真一 氏 株式会社サンアル 取締役副工場長  
伊藤 淳氏 株式会社アル・アント・イ- 取締役統括本部長  
山本 康二 氏 株式会社苫小牧清掃社 常務取締役

### <建廃協参加者>

島田理事長・伊勢副理事長・浅尾副理事長・岡林理事  
佐々木事務局長



## お知らせ

★7月26日(水)は16時より経営者会議を開催します。終了後は懇親会も行います。出席のご連絡をたくさんありがとうございます。

★建廃協レクリエーションを青年部が企画中です。9月23日にBBQを予定しております。詳細が決まり次第皆様にお知らせいたします。

★毎日蒸し暑い日が続いております。熱中対策に赤穂化成の塩飴や熱中対策水を共同購買で取り扱っております。是非、活用してください。また、アゼアスの使い切り空調服もおすすめております。詳しくは事務局までご連絡ください。03-5159-8171

